



PRESS RELEASE

福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

FaN
Fukuoka Art Next

令和6年8月16日

市政記者各位

福岡市美術館

FaN Week 2024

福岡市美術館 開館45周年・リニューアル5周年記念
世界的トップアーティスト モナ・ハトウム氏の新作が福岡市美術館に！

9月14日より公開！作家本人も来日。

国際的に活躍する現代美術家 モナ・ハトウム氏が1994年に福岡ではじめて発表し、その後、作家の代表作となった《+ と -》が、福岡市美術館に恒久的に設置されることが決定しました。

福岡市美術館のために特別に制作された本作は、「FaN Week 2024」の開催にあわせ、9月14日（土）よりコレクション展示室ロビーにて公開します。また、同日14時からは、FaN Weekオープニングイベントとして、ハトウム氏によるトークイベントを開催します。広報・周知にご協力いただきますよう、何卒お願い申し上げます。

作家について

モナ・ハトウム Mona Hatoum

1952年レバノン・ベイルート生まれ（両親はパレスチナ人）、英国在住。

1975年英国旅行中にレバノンで内戦が勃発し、帰国できなくなる。自身の経験をもとに、疎外された人間の苦しみや政治的抑圧など社会の矛盾を表現するアーティストとして国際的な評価をている。

1994年ミュージアム・シティ・天神94参加

2016年テート・モダンで回顧展

2017年ヒロシマ賞を受賞

2019年高松宮殿下記念世界文化賞受賞



Portrait of Mona Hatoum, Berlin 2022. Courtesy of Neuer Berliner Kunstverein (n.b.k.). Photo Jens Ziehe

収蔵作品について

《+ と -》 1994/2024年 / ステンレス鋼、モーター、砂 / 直径404cm

直径約4mの円形の容器に敷き詰められた砂の上を、一定の速度で回るバーの半分が模様を刻み、もう半分がかき消していく。存在と不在（あるいは生と死、希望と絶望、搾取と非搾取など）といった、対立・矛盾する概念が一体となった作品。

- ・モナ・ハトウム氏の代表作
- ・1994年に福岡市で初披露された伝説的な作品の新バージョンを設置。



《+ と -》 (部分)
1994年 / ステンレス鋼、モーター、砂、木 / 直径4m
© Mona Hatoum. Courtesy the artist (Photo: Hirohashi Isao)



PRESS RELEASE

FaN
Fukuoka Art Next

FaN Week 2024

作品公開

- 日 時：2024年9月14日（土）～（恒久展示）
9時30分～17時30分
 - *9月14日（土）は10時30分頃からの一般公開となります。
 - *月曜休館、月曜日が祝日・振替休日の場合はその次の平日が休館。
 - *9-10月の金・土曜日は20時まで、入館は閉館の30分前まで。
- 会 場：2階 コレクション展示室ロビー
- 観覧料：一般200円、高大生150円、中学生以下無料

記念アーティストトーク

今しか聞けない！作家本人によるトークイベントを実施。

- 日 時：2024年9月14日（土）14時～15時30分
- 会 場：1階 ミュージアムホール
- 講 師：モナ・ハトウム氏 ※逐次通訳（和英）があります
- 定 員：180名（無料、事前申込制、定員を超えた場合は先着順）
- 申 込：8月16日より申込受付開始。
件名に「アーティスト・トーク参加希望」、本文に①参加者全員の名前、②代表者の電話番号をご記入後、下記にご送付ください。
 - *申し込みは1組につき2人まで。
 - *メールにて当落通知を送付します。メール : event-fam@city.fukuoka.lg.jp

【お問い合わせ先】

経済観光文化局美術館学芸課 担当：ラワンチャイクン、後藤
TEL : 092-714-6054 FAX : 092-714-6145
E-mail : rawan@fukuoka-art-museum.jp